

# 宝くじ助成で行政区の備品を新調しました！

宝くじの収益で一般財団法人自治総合センターが行っているコミュニティ助成事業により、小山上区自治会で太鼓や音響設備、テーブル、テントを新調し、同地区の盆踊り大会を盛大に開催しました。

毎年恒例となっている盆踊り大会では、区長をはじめとする地区の関係者のほか、子ども達からお年寄りまで約300人が集まり、にぎやかに楽しい時間を過ごしました。

この事業は、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティの健全な発展を図ることを目的に実施しているものです。



## ばいばいサマ

### 短歌

亡き夫の友が彼岸に参り来て自らの夢遺影に語る

【評】 事実を述べているだけではない。夫も生きていたらどんな夢を抱いていたのだろうかという心情が汲み取れる。若くして亡くなった夫を偲んでいる。

南米に彼女は父に会いにゆく母とわたしの息子を連れて  
朝顔のひと日咲きいる曇り日はサーキットより音の響けり  
秋めきて身の引き締まり心地よく一歩踏み出す元気がもどる  
台風に押し倒されて蕎麦の花真白き畑を雲影のゆく  
虫食いし順に落ちてく柿の実に職離れたるわが身を思う  
涼風が百日紅の花こぼし揚羽ひらひらひそやかに秋  
秋深し応募の絵画展示され新庁舎へと胸はずませる  
季節知りよくぞ合わせし彼岸花いつもの場所に凜として立つ  
さようなら別れは不意におとずれて無言の友を送る淋しさ  
秋の朝枯葉沈める水たまり淋しきこころの模様のごとし

### 俳句

雲の出で月見だんごも待ちぼうけ

【評】 秋は大気が澄み月がより美しく見えるところから俳句で月は、秋の季語になります。月にはさまざまな風俗や行事が生み出され「月見」も其の一つです。

もの忘れいよいよ来しか神無月  
なつかしき妣の倂あまげ白芙蓉  
秋の雨よろこぶごとく檜皮葺ひわだかま  
起きぬけに金木犀の香りけり  
車窓より両手広げし衆山子見る  
秋祭風になびくや九曜くうよう紋  
秋澄むや旅の途中の足湯かな  
天高し庭師に縄を放りけり  
コスモスに触れても見たり散歩道  
秋野菜不作つぎや空仰ぐ  
コンバイン音も快晴稲穂波

### 林 秀峰 選

借宿 木村 歌子  
長 須 吉沢とみ江  
岩 井 五十嵐三男  
岩 井 中川 達男  
平八新田 吉岡 耿  
長 須 林 平田 徳三  
岩 井 滝本 和子  
長 谷 茂呂 忠男  
半 谷 鈴木 幸男  
長 須 染谷 みつ  
長 須 鈴木 幸男

### 今井 清 選

長 須 野口 芳子  
矢 山 富山恵美子  
沓 掛 栗原やエ子  
沓 掛 倉持かよ子  
長 須 木村 愛子  
長 須 平田とみい  
生 子 高島みさ子  
長 須 倉持 春子  
長 須 荒井 勝  
長 須 藤井 久子  
長 須 染谷 一江

**短歌・俳句の作品を募集します！**  
皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。  
選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864  
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230